

愛媛県の地震

2026 年 6 月

目次

1. 愛媛県周辺の震央分布図	1
2. 地震概況	1
3. 愛媛県で震度 1 以上を観測した地震	2
4. 愛媛県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図	2
5. 地震一口メモ	
「津波フラッグ」を知っていますか?	3

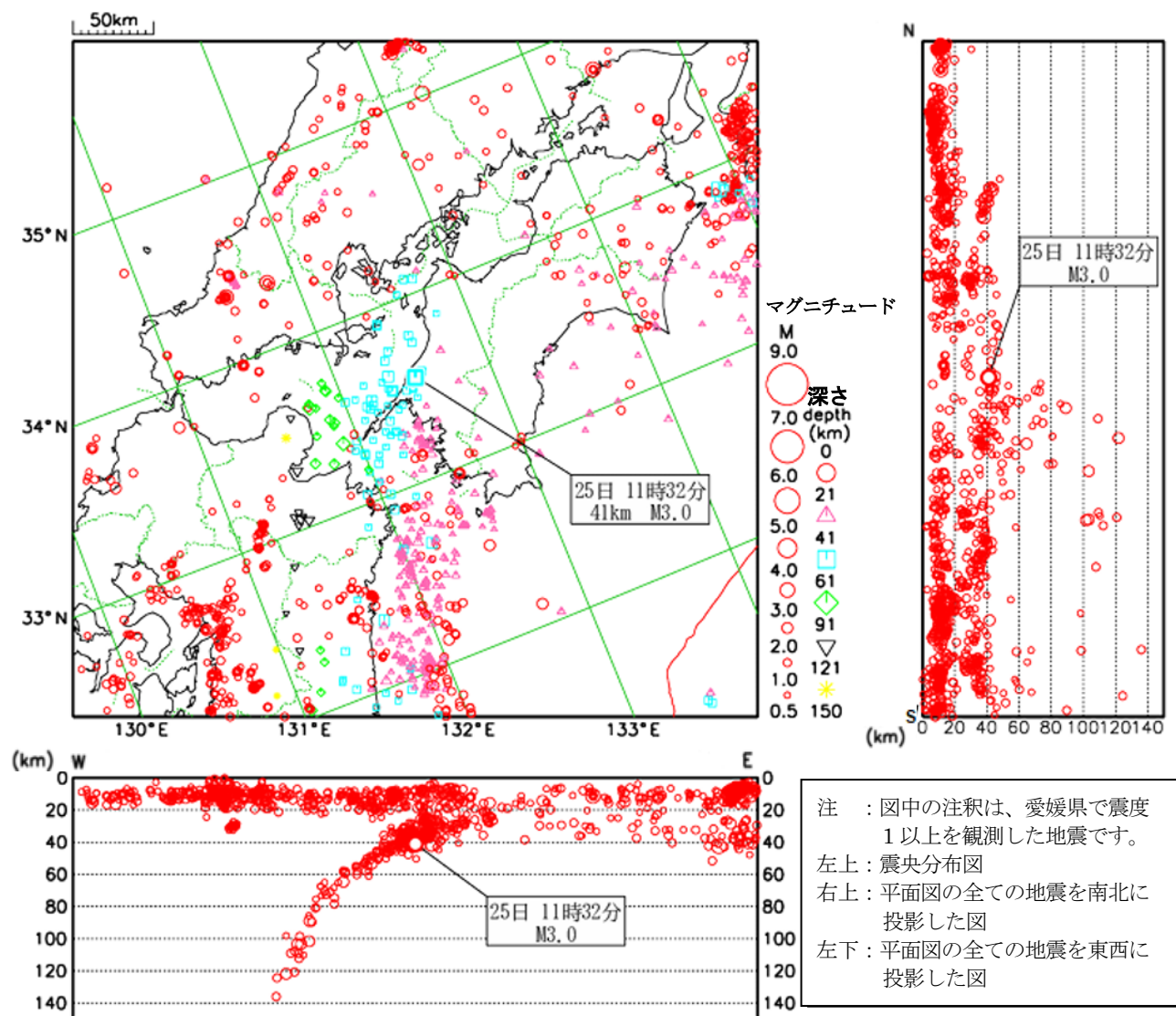
本資料に記載した震源要素（緯度、経度、深さ、マグニチュード）は、暫定値です。これらは、後日、再調査のうえ修正することがあります。

国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025 年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

松山地方気象台

1. 愛媛県周辺の震央分布図 [2026 年 6 月 1 日 ~ 6 月 30 日]



2. 地震概況

2026 年 6 月に、上図の震央分布図内の領域で決定した地震のうち M2.0 以上の地震の回数は 65 回（先月は 85 回）、愛媛県内で震度 1 以上を観測した地震は 1 回（先月は 3 回）でした。

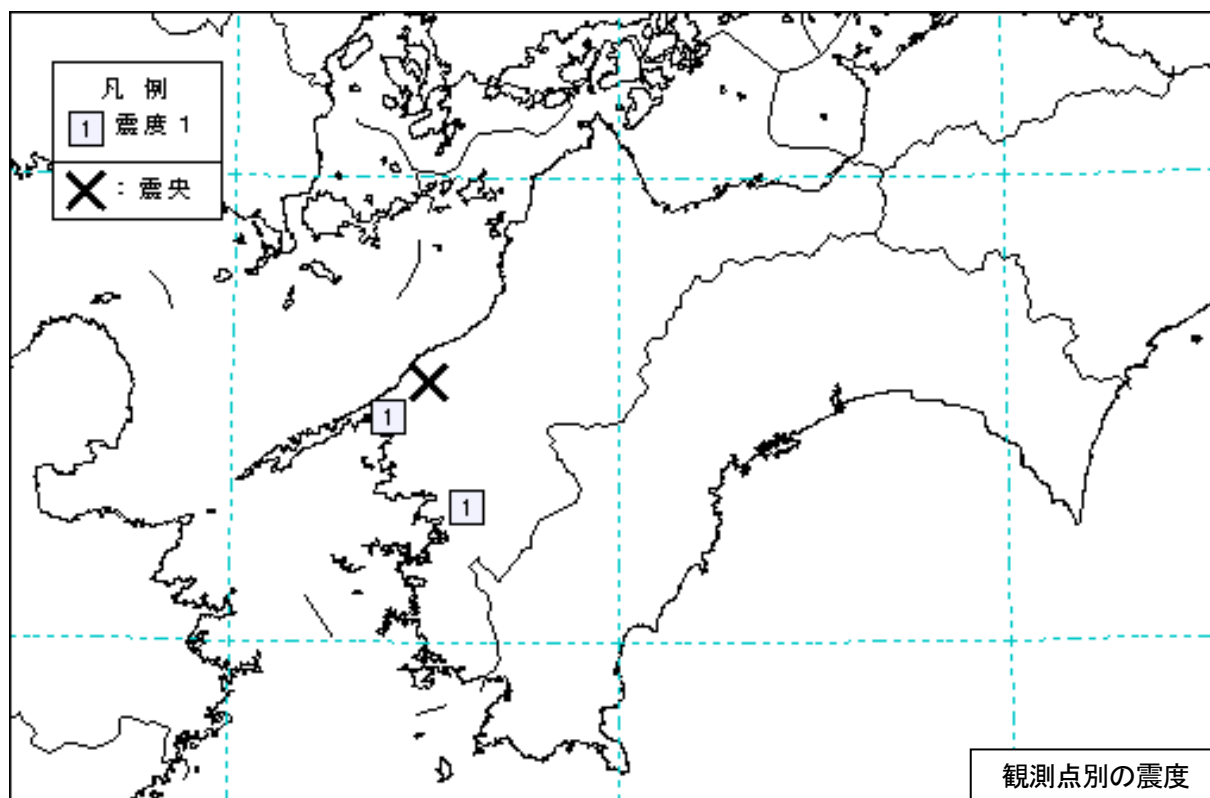
25 日 11 時 32 分 愛媛県南予の地震（深さ 41km、M3.0）により、愛媛県宇和島市・八幡浜市で震度 1 を観測しました。

3. 愛媛県で震度 1 以上を観測した地震

震源時（日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード	最大震度
愛媛県内各地の震度						
2026 年						
06 月 25 日 11 時 32 分	愛媛県南予	33° 33.4' N	132° 30.2' E	41km	M3.0	1
----- 地点震度 -----						
愛媛県 震度 1：宇和島市三間町＊,八幡浜市保内町＊						

注：＊印は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

4. 愛媛県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図



6 月 25 日 11 時 32 分 愛媛県南予

5. 地震一口メモ

「津波フラッグ」を知っていますか？

津波フラッグとは、大津波警報、津波警報、津波注意報（以下、「津波警報等」という。）が発表されたことを海岸や海水浴場で知らせる旗で、海水浴場での視認性を検証し、赤と白の格子模様のデザインとなっています。これは聴覚に障害をお持ちの方や、聴覚に障害が無くても海に入っている場合には波・風の影響などで防災行政無線やサイレンが聞こえないことがあるため、津波の危険を伝達する手段として令和2年6月から津波フラッグの運用が始まりました。

令和8年1月31日時点で、海水浴場を有すると回答した全国の市区町村のうち約80%で津波フラッグが導入されており、愛媛県内では海水浴場を有すると回答した全市町（11市町）で導入済となっています。



※Yahoo!ニュース制作図解・商用利用不可・図解を分割編集しての使用はできません。

○「津波フラッグ」の活用事例

- 令和6年4月3日 台湾付近の地震
沖縄本島地方及び宮古島・八重山地方に津波警報を発表しました。
ビーチでは実際に津波フラッグを提示して、ライフガードの方々が遊泳者に対して海から上がるよう呼びかけました。
- 令和7年7月30日 カムチャツカ半島東方沖の地震
北海道から和歌山県にかけて津波警報を発表し、太平洋沿岸を中心とした広い範囲に津波注意報を発表しました。
各地の海水浴場では津波フラッグを活用した伝達が実施されました（写真1）。



（写真1）大分市の田ノ浦ビーチに掲げられた津波フラッグ

（気象庁ホームページ）：津波フラッグ

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jishin/tsunami_bosai/tsunami_bosai_p2.html